



日本学術会議公開シンポジウム 持続可能な未来のための教育と人材育成の 推進に向けて



平成 26 年 9 月 14 日(日) 13 時 00 分～17 時 00 分

主催 日本学術会議フューチャー・アースの推進に関する委員会持続可能な発展のための教育と人材育成の推進分科会
協賛 (公社)日本地球惑星科学連合、地理学連携機構
場所 日本学術会議講堂(東京都港区六本木 7-22-34, 地下鉄千代田線乃木坂駅青山霊園出口)
申込 事前の申込みは不要です。会場に直接おいでください

日本学術会議から提言「持続可能な未来のための教育と人材育成の推進に向けて」が発出されました。本シンポジウムのテーマは、この提言の中心課題である持続可能な未来の実現に向けた教育と人材育成の改善と強化です。それは地球環境と世界の理解に直接関わる分野の教育だけでなく、より広い自然科学と人文社会科学にまたがる教育の再構築を目指すものです。その推進に向け、現状と問題点およびそれらに対する提案の趣旨と意義を、具体的事例を用いてご紹介します。また最後に総合討論の時間を設け、フロアとの間の相互理解と議論の深化を図ります。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

プログラム

総合司会 日置光久(日本学術会議特任連携会員、東京大学大学院教育学研究科特任教授)
開会の挨拶、趣旨説明 氷見山幸夫(日本学術会議会員、北海道教育大学教授)
講演

- 持続可能な未来を考えるための知識や技能の習得と問題解決能力の育成
日置光久(日本学術会議特任連携会員、東京大学大学院教育学研究科特任教授)
 - 地域と学校との連携による持続可能な人材の育成
小金澤孝昭(日本学術会議特任連携会員、宮城教育大学教育学部教授)
 - フューチャー・アースに向けた国際的な教育の課題
井田仁康(日本学術会議連携会員、筑波大学人間系教授)
 - サステナビリティ学が目指したネットワーク型学術拠点の構築
福士謙介(日本学術会議特任連携会員、東京大学サステナビリティ学連携研究機構教授)
 - 高等教育機関における専門教育としてのサステナビリティ学教育の試み—理念と手法
味莚 俊(東京大学新領域創成科学研究科教授・サステナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラムコーディネータ)
 - 臨床環境学—グローバル複合型人材育成のための新しい学理と手法
岡本耕平(日本学術会議連携会員、名古屋大学大学院環境学研究科教授)
 - 国際エネルギー・資源戦略を立案する環境リーダーの人材育成について
田路和幸(日本学術会議特任連携会員、東北大学大学院環境科学研究科教授)
 - 地域コミュニティと共に創る教育
花木 啓祐(日本学術会議会員、東京大学大学院工学系研究科教授)
- 総合討論・閉会の挨拶**
花木 啓祐(日本学術会議会員、東京大学大学院工学系研究科教授)



地学オリンピック



地理オリンピック



日本科学未来館

問い合わせ先 氷見山幸夫(北海道教育大学、Tel.Fax: 0166-59-1283
E-mail: himiya.yukio@a.hokkyodai.ac.jp)

(背景写真: 十勝岳)